



### 枕崎市へのアクセス

- 九州自動車道 鹿児島IC → 指宿スカイライン → 県道20号線(南さつま市方面) → 南薩縦貫道 → 枕崎市 (約60分)
- 鹿児島中央駅 → 枕崎 (約100分)
- 鹿児島空港 → 枕崎 (約105分)
- 指宿枕崎線 鹿児島中央駅 → 枕崎駅 (約150分)  
※時間はおよその移動時間です。

### レンタサイクル

電動アシスト自転車は枕崎駅前観光案内所または枕崎お魚センターで借りられます。

[2時間] 500円～  
[利用時間] 8:30 ~ 17:15

☎0993-78-3500(枕崎駅前観光案内所)

MAKURAZAKI CITY PROMOTION VIDEO

～ていねいな暮らしには、心地よい音がある。～

かつお節を削ると、聴こえてくる音がある。  
お茶を淹れると、聴こえてくる音がある。  
焼酎を飲むと、聴こえてくる音がある。

動画はこちらからアクセス

YouTube 動画配信中!

枕(MAKURA) JAZZ 検索

お問い合わせ

市役所水産商工課観光交流係  
〒898-8501  
鹿児島県枕崎市千代田町27  
TEL 0993-76-1668

枕崎駅前観光案内所  
〒898-0014  
鹿児島県枕崎市東本町200  
TEL 0993-78-3500

枕崎市観光情報サイト  
まく旅 検索  
http://makutabi.jp/

# 枕崎市 広域マップ

施設問い合わせ先

- 市役所水産商工課観光交流係  
☎0993-76-1668
- 枕崎お魚センター  
☎0993-73-2311
- 薩摩酒造 明治蔵  
☎0993-72-7515
- 南浜館  
☎0993-72-9998
- 枕崎市 かつお公社  
☎0993-72-7021
- 枕崎水産センター  
☎0993-73-1092
- なぎさ温泉  
☎0993-72-5080



# TRADITIONAL JAPAN 枕崎

MAKURAZAKI CITY



知られざる枕崎市の魅力に迫る10分間一。

YouTube 動画配信中!  
枕崎市 観光PV 検索

本物の「日本」に出会う物語。



# 鯉節 日本一の港まち

薩摩半島の最南端の港まち・枕崎。古くから遠洋カツオの水揚げとかつお節生産量で日本一を誇るこのまちは、和食のベースとなる「出汁」のふるさとです。



鯉節工場見学

### カツオわら焼き体験

枕崎お魚センターではカツオのタタキをわら焼きで作る工程を体験することができます。

● 松之尾町33-1  
☎ 0993-73-2311  
(枕崎お魚センター)

### 枕崎お魚センター

枕崎の鯉節や加工品、農産物など枕崎の食が一堂に集まる。鮮魚店で買った魚を刺身にして店内で食べられることもできる。

● 松之尾町33-1  
☎ 0993-73-2311  
(枕崎お魚センター)

### 鯉節のまち満喫ツアー

凜とした海と光り輝く海の幸、そして宝石のような鯉節は枕崎の大きな魅力です。「和食の故郷」枕崎でお腹も心も満たそう！

● 枕崎市東本町200  
☎ 0993-78-3500 (枕崎駅前観光案内所)

● 枕崎市松之尾町64  
☎ 0993-76-1668 (枕崎市役所水産商工課観光交流係)

出汁試飲会  
鯉節削り体験

### まくらざき朝市

毎月1回開催される。枕崎の新鮮な海産物・農産物が数多く販売される。

● 汐見町266  
☎ 0993-72-3341  
(まくらざき朝市 出店者協議会)

### 本枯節

水分を極限まで抜くために数カ月から1年をかけ天日干しを繰り返し、4回以上のカビ付けを経て作られる鯉節を「本枯れ節」と呼ぶ。

本枯節の断面は宝石のような輝き▶

## 海を渡った鯉節 和食の主役“だし”の魅力

日本一の生産量を誇る枕崎の鯉節は、ユネスコ無形文化遺産に登録された「和食」を世界に正しく届けるため、フランス・ブルターニュ地方で鯉節の未来と供につくられている。

# 惹きつける 景勝地

枕崎市のシンボル「立神岩」。夕日と重なる季節にはローソク岩とも呼ばれ、その美しさと神秘さは国内外からの多くの観光客を魅了します。

### 火之神公園・立神岩

立神岩を間近に望む絶景スポット。キャンプで賑わい、夏の流水プールも人気。

### 風景の中にアートのある街

枕崎市を一望できる小高い丘の美術館。郷土作家の作品や芸術展等の受賞作品、田代コレクション(山口長男、海老原喜之助など)を展示している。

● 山手町175  
☎ 0993-72-9998 (南溟館)

### 日本最南端の始発・終着駅 枕崎駅

平成25年に新しい駅舎がオープン。本土最南端の始発・終着駅として、多くの鉄道ファンが訪れる。山幸彦の立像や、36代木村庄之助の駅看板など見どころもチェック。

◀ハートの石を見つけよう！▶

### おすすめ！イベント情報

九州唯一の三尺玉

#### さつま黒潮「きばらん海」枕崎港まつり

大漁と無事を祝い毎年夏に開催。市民の踊り連や神輿パレード、夜の花火大会は多くの人で賑わう。

● 枕崎海岸通り  
☎ 0993-76-1668  
(枕崎市水産商工課)

### 夕日を望む絶景露天風呂

#### なぎさ温泉

岩造りの露天風呂からは、立神岩と東シナ海に沈む夕日を望むことができ、幻想的な風景が楽しめる。

● 岩戸町217  
☎ 0993-72-5080  
(なぎさ温泉)  
12:00-21:00(年中無休)  
※最終受付20:30

### 南溟館(美術館)

枕崎市を一望できる小高い丘の美術館。郷土作家の作品や芸術展等の受賞作品、田代コレクション(山口長男、海老原喜之助など)を展示している。

● 山手町175  
☎ 0993-72-9998 (南溟館)

### 国内有数のお茶の生産地

#### 茶畑の風景

お茶の一大生産地枕崎市では、開聞岳を望む小高い丘一面に茶畑が広がり雄大な景色を楽しむことができる。

### かつおまつり

こどもの日に、子供たちの元気を願い開催される祭り。カツオ削りや一本釣り大会で盛り上がる。

● 枕崎海岸通り  
☎ 0993-76-1667  
(枕崎市水産商工課)

観光案内所  
レンタサイクル  
美術館  
青空美術館(屋外アート展示)

グルメスポット  
ホテル・旅館  
ビュースポット

立神岩に沈む夕日

## 枕崎グルメガイド

新鮮な魚をおいしく食べられるのも港まちの魅力。地元でしか味わえない食の魅力をご堪能あれ！

### かつおラーメン

本枯節を贅沢に使用した出汁をスープに用い、数種のカツオの味わいを楽しめるご当地ラーメン。あっさりとした味わいが特徴。

### 食のルーツをたどる

#### 黒豚のルーツ鹿籠豚

明治期、英国から輸入したパークシャー種を改良し生まれた「鹿籠豚」が日本初の豚肉ブランドとなり、鹿児島黒豚のもととなった。

### 紅茶・日本伝来地

明治期、日本で初めてアッサム種という紅茶の原木が持ち込まれた。この原木から多くの優れた国産紅茶の品種が生み出されていった。

### 枕崎鯉大トロ丼

カツオのトロといわれる腹皮を使ったフライが大胆に丼に盛られた豪快な逸品。グルメグランプリも達成。

### 枕崎鯉船人めし

漁師めしをヒントに開発した珠玉のカツオ料理。鹿児島島の商店街が開かれたグルメグランプリで2連覇を達成した。

### 焼酎づくりのふるさと南薩摩

明治蔵  
本格芋焼酎

### 薩摩酒造 明治蔵・本格焼酎

鹿児島島の焼酎の代表銘柄「さつま白波」。歴史と伝統を紡ぐ明治蔵では工場見学も可能で、焼酎造りの文化にふれながら様々な銘柄の本格芋焼酎を試飲することができる。

● 立神本町26  
☎ 0993-72-7515 (薩摩酒造「明治蔵」)

# 観光モデルコース

まち中に鯉節の薫りが漂う風情ある港町で、アートや歴史文化にふれる旅へ出かけてみませんか？

### START 縁結びコース

「縁結び」のまち枕崎市の縁結びスポットを巡って良縁を引き寄せよう。

枕崎駅  
🚲 約15分 🚗 約5分

天御中主神社(妙見神社)  
「良縁巡りの願かけ巖(いわお)」があり、3回願いを唱えたと叫ぶと言われている。  
🚲 約10分 🚗 約5分

薩摩酒造 明治蔵  
🚲 約15分 🚗 約5分

南方神社  
夫婦の鳥居があり、参拜の行き帰りで別々の鳥居をくぐると良縁が舞い込む。  
🚲 約15分 🚗 約5分

薩摩酒造 明治蔵

### START 定番おすすめコース

枕崎駅  
🚲 約3分 🚶 約5分

青空美術館(アートストリート)  
🚲 約15分 🚗 約5分

薩摩酒造 明治蔵  
🚲 約15分 🚗 約5分

火之神公園  
🚲 約3分 🚶 約10分

平和祈念展望台  
🚲 約15分 🚗 約5分

枕崎お魚センター

### START アート満喫コース

枕崎はアートであふれている。渾身のアート作品の数々を肌で感じる旅へ出かけよう。

枕崎駅  
🚲 約3分 🚶 約5分

青空美術館(アートストリート)  
🚲 約10分 🚗 約5分

南溟館  
静かな時の中で芸術の世界をじっくり味わおう。  
🚲 約15分 🚗 約5分

薩摩酒造 明治蔵

### START 潮風散歩コース

活気ある鯉節工場の街並みと潮風を感じながら、「枕崎の雰囲気」で癒されよう。

鯉節工場群  
燻しの煙が立ち上る、鯉節の町ならではの風景が見られる。  
🚲 約15分 🚗 約5分

なぎさ温泉

### コンカツプロジェクト

最北端と最南端の始発・終着駅をもつ、北海道稚内市と友好都市を結んでいる枕崎市。両市では特産品「昆布」と「鯉節」から命名した「コンカツプロジェクト」を実施中。両市間の交流や観光資源の発掘など様々な分野で官民一体となり取り組んでいる。

幸釣ストラップ…海幸彦、山幸彦の神話にならった願掛け御守り。願いを込めて願掛けしてください。